

「病気だって遊びたい！」心の栄養を届ける おもちゃコンサルタントの病児の遊び支援

おもちゃは単なる時間つぶしの道具ではなく、コミュニケーションのツールです。
そのことを、一緒に遊びながら伝える役目を持つのが「おもちゃコンサルタント」です。



おもちゃコンサルタント
についてはこちら！



「あそびのむし」セットのおもちゃは、下記のお店で購入できます。



Apty (アプティ)

APTY 四谷店 (東京おもちゃ美術館併設)

オンラインショップ Apty Style goodtoy-guide.com

電話：03-5367-9603 FAX：03-5367-9604

Open 10:00-17:00 Close 木曜日

🏠 芸術と遊び創造協会 🏠 東京おもちゃ美術館

東京都新宿区四谷 4-20 担当：石井・遠藤・雨宮
TEL：03-5367-9601 メール：asobinomushi@art-play.or.jp <https://art-play.or.jp/>



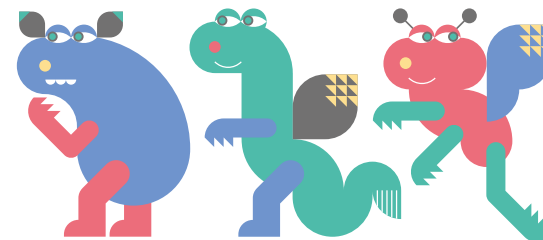
優良なおもちゃをコミュニケーションツールとして活用し、多世代での交流を推進。新宿四谷の旧校舎を活用した「東京おもちゃ美術館」の運営、おもちゃコンサルタントによる全国 180 力所の子育てサロン「おもちゃの広場」、医療施設内やオンラインでの病児の遊びケア、難病児のためのおもちゃセット「あそびのむし」配布事業などの活動を行っています。

難病児のママたちの声から生まれました



好きな遊びで夢中になる

難病児のための
おもちゃセット



あそびのむし

🏠 東京おもちゃ美術館 × 🌿 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

難病児のためのおもちゃセット 「あそびのむし」について

きっかけは、ご家族の声

東京おもちゃ美術館は 2016 年から難病の子どもとご家族をご招待する取り組みを続けています。「重い病気の我が子が遊べると知らなかった」「家で親子でどうやって遊んでいいかわからない」という参加者ご家族の声がきっかけとなり、2019 年、東京おもちゃ美術館と日本財団の共同事業で、難病児向けおもちゃのセット「あそびのむし」の開発が始まりました。



キラキラ、
宝石みたい！

難病児にとって「楽しい遊びやおもちゃ」って何だろう？

医師、病棟保育士、おもちゃコンサルタント、チャイルドライフスペシャリスト、大学教授、理学療法士ら難病児の遊び支援に関わる専門家を中心に「あそびのむし」おもちゃのセット開発チームが結成され、当事者である親子、児童発達支援施設にてヒアリングを重ねました。難病の子どもとコミュニケーションを取りやすい、一緒に遊ぶことで笑顔が生まれるようなおもちゃを中心に選ぶことで、療育やトレーニングを目的としない、「ただ遊ぶこと」「楽しむこと」を大切に考えたおもちゃのセット「あそびのむし」が生まれました。

全国 90 か所+150 か所へ おもちゃセットを寄贈！

2020 年度は厳選したコミュニケーション TOY、音の鳴るおもちゃ、世界のおもちゃ、国産の木のおもちゃなど 40 点入り、オリジナルおもちゃの BOX 4 箱を、全国 90 か所のこども病院、児童発達支援施設、放課後デイサービス、難病児向け施設へ寄贈しました。(第 1 弾)



小さいやつから
積み重ねていくと...
ちょっとしたマジック
ショーができるよ！

そして、2022 年度は「あそびのむし」のために開発した「オリジナルおもちゃ」5 点を加え、約 70 点のおもちゃセットにリニューアル。2023 年度、新たに 150 か所の病院・施設へ寄贈します。(第 2 弾)

梱包・発送にあたっては、福祉施設の知的障害者の方々がおもちゃの詰め込み作業を行い、全国の病院、施設にお届けしています。

広がる「あそびのむし」の仲間たち

すべての寄贈先の病院・施設のスタッフに向けて、おもちゃの活用の仕方、遊びの効果、おもちゃの管理方法などの講習会を実施しており、実際の運用が効果的に行われるよう、必要な事を伝えています。



横に回しても
面白い！

難病児のためのおもちゃセット「あそびのむし」を通して、難病の子どもたちを取り巻く医療・保育の専門家の方々ご自身も、「難病児との遊びやおもちゃの大切さ」に気付き、親御さんへの支援に役立てていただきたいと願っております。

「ママに笑顔を。おもちゃが紡ぐ親子の絆」(日本財団ジャーナル)
<https://www.nippon-foundation.or.jp/journal/issue/43273>



あそびのむし
特設サイト



<https://asobinomushi.net>
最新情報、おもちゃの遊び方
などをアップいたします。

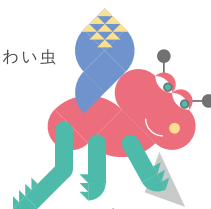


ブックマーク
登録してね！

時間を忘れて、
夢中になるう！

医療的ケアや重度の
障害があっても、
夢中になる遊びを
見つけたい！

わいわい虫



もぐもぐ虫



ワクワク、ドキドキ
を育てよう！

教育、療育だけが
目的なのではない、
ワクワクドキドキの
遊びをしたい！

そんな「遊びのシーン」を思い浮かべて
セレクトしたおもちゃのセットです。

「あそびのむし」とは...

読書好きな人は「本のむし」、仕事に熱中する人は「仕事のむし」と呼ばれるように、『あそびのむし』は遊ぶことが大好きで、時間のたつのも忘れて遊びに夢中になる人のこと。子どもだけでなく、むかしは子どもだった大人も時には『あそびのむし』になって、時間を忘れて遊びませんか？

ごろごろ虫

